

患者の皆様へ

平成 31 年 4 月 1 日

薬剤部

現在、薬剤部では、「AI 活用による服薬指導支援ツールの開発研究」に関して調査研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では 2019 年 3 月～2022 年 3 月 31 日に当院に入院し、薬剤師の指導を受けられた患者さんの診療情報を利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「AI 活用による服薬指導支援ツールの開発研究」

2. 研究の意義・目的

人工知能:Artificial Intelligence(以下、AI) による服薬支援ツールを使用することで、薬剤師による服薬指導がよりの確で見落としの無いように、薬剤師が患者さんにお話すべき項目や問題点が、もれなく準備されることを目的とします。このことより、薬剤師の服薬指導に AI を活用することは、説明内容の向上、患者さんの服薬に対する支援につながる事が期待されます。

3. 研究の方法

2019 年 3 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日の期間内で、診療録に記載されている身長、年齢、性別などのプロフィール、薬剤師の服薬指導内容などを AI の学習データとして使用します。また、AI に学習をさせながら提案される指導内容や問題点について検討します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究では、得られた個人情報のうち患者さんの氏名、千葉大学病院の ID(診察券番号)を含まない形で使用致します。このため、研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表されることはありません。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて公表を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院薬剤部

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院薬剤部

薬剤師 中村 貴子

043 (222) 7171 内線 6505